

春山吹雪の大雪山 2291m

12:15 分我が家に車 3 台で迎えに来てくれた。13 人そろって出発した、道央道を走るも雨が降ったり止んだりであずましく無かったが今日はバンガローに入るだけなのであまり気にしなかった。いつもの様に安着



祝いと明日の天祭りを盛大にやった。

H29.5.7(日)

5:15 起きる、朝食に定

番の(うどん)だ

元気が出る。荷物を積んで旭岳ロープウェイ山麓に向け出発した。



山麓駅から姿見の駅に着く、まだ風は穏やかだった。出発前に一枚パチリ。

山頂に向けて姿見の駅を出た、正面から右に進み石室に着く、リーダーから声がかかり風が強くなったのと雪質が悪いので、全員スキーやスノーシューからアイゼンに履き替えることになった。

リーダー山岸肇さん他 12 名計 13 名

まもなく出発する、左側に二つの噴火口が白雪の中に白い噴煙を上げている、正面には旭岳山頂が見える。段々風雪が強くなり下を見ると雪が舞い上がりブリザードでこれ以上先は無理となりリーダー会議で中止することにした。姿見の駅から行程 1:00 標高 1,800m 10:30 断念した。

写真を写し引き返した。降りるにしたがってだんだん風雪も強くなり下山が正解だった。

30 分程で姿見の駅について一服していたらロープウェイ駅で風速 20m の為運航中止の案内放送が入り焦った、スキー組はゲレンデを使い先に降りて行った。40 分程後にロープウェイが再開との案内放送が入り早速乗り 10 分後に皆と合流する事が出来

帰りは森林公園で風呂に入った。

極楽ごくらく『めでたしめでたし』

今回の山行企画や行動判断、食料調達等々係りの人達に感謝申し上げます。

ありがとうございました。

登り 1 時間下り 30 分の短い山行でしたが充実した春山体験と北海道の最高峰をこの季節に見られたことに感謝感激でした。



記 永宮忠男